

こたえ

「階」を書こう

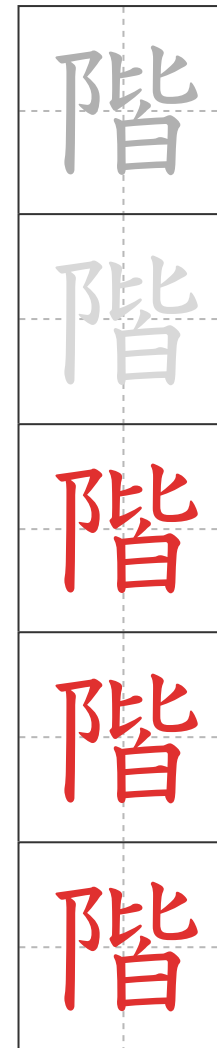
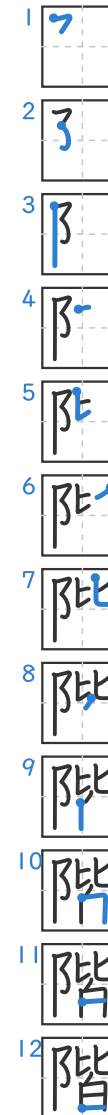
基礎②

階

12画

ぶしゅ 𠂔
(こざとへん)意味 おん
かいだん。また、たてもののかさなり。

1 書きじゅんをたしかめて、5回書こう。



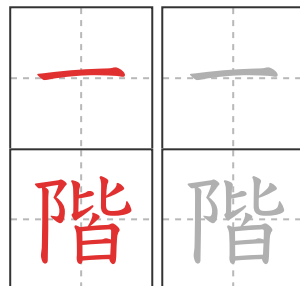
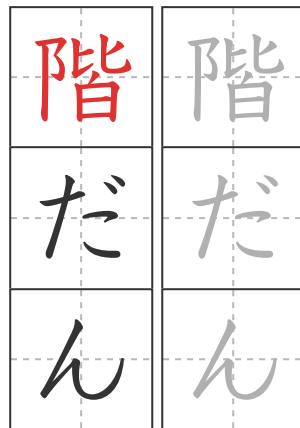
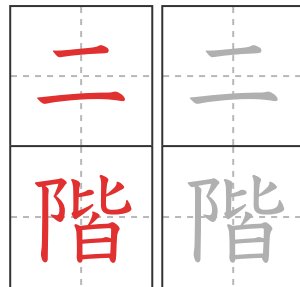
2 ことばとれい文を読もう。★のことばをなぞって、書こう。

★二階^{にかい} 「二階に上がる。」★階^{かい}だん 「階だんを上げる。」★一階^{いっかい} 「一階に下りる。」★地階^{ちかい} 「地階の店。」★音階^{おんかい} 「音階を歌う。」

にかい

かいだん

いっかい



3 「階」を使って、文を作ろう。

階だんを走らないようにしましょう。

おうちの方へ

- 「階」は12画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。